

令和5年度第1回空知圏域障がい者が暮らしやすい地域づくり委員会議事録・要旨

日時：令和5年(2023年)9月28日(金)

13:30~15:30

場所：空知総合振興局5階会議室

出席者 穴澤地域づくり推進員
佐藤委員、梅原委員、風間委員、神田委員、田澤委員、吉田委員、
山本委員
加藤地域づくりコーディネーター、小林地域づくりコーディネーター
(事務局) 干場主査(地域福祉)

1 開会

2 特定事案

協議等の申し立てについて

事務局より、受け付けているものはないことを説明。

各委員からも協議等の申し立てがないことを確認した。

(梅原委員)

特定事案の協議等ですが、障がい者の暮らし難いとか相談したい事がないということではないと考えます。多くの声を拾えるようにする必要があるのではないのでしょうか。

(事務局)

様々な会議等の場所で当委員会の周知を図っているが、今後も周知に努めて参りたい。

(田澤委員)

周知の努力は継続して続けていただくとして、実際には地域生活支援センターや市町の相談窓口には多くの相談等が寄せられており、障がいを持つ方々が身近な窓口を利用しているという点が大きいと考えています。

(梅原委員)

分かりました。

(穴澤推進員)

障がいを持つ方が、相談しやすく意見を述べやすい環境づくりは大切なことだと考えています、ご意見ありがとうございました。

3 協議事項

(1) 講演

施設における障がいを持つ方々の生活と支援の実情について、社会福祉法人揺籃会 共同生活支援センター「すずらん」の管理者 島田裕之氏を講師として招き、講演をいただいた。

(講演内容は別添資料のとおり)

～ 公演後の委員協議 ～

(穴澤地域づくり推進委員)

島田さん講演ありがとうございました。

委員の皆様から島田さんへの質問などございますか。

(田澤委員)

二つ質問があります。

一つ目は、グループホームに実際に入居している利用者は男性が多く、女性の入居希望者の受け入れに私どもは苦勞しており、すずらんさんではどうでしょうか。

二つ目は、私どももグループホームの世話人さんの確保に苦勞しており、12ヶ所のグループホームを運営している上で、なにか秘訣があれば教えていただきたい。

(島田氏)

資料にも書いてありますが、私達のグループホーム全12棟の内、女性用は4棟です。

数が少なく、空きが生じることが少ないため、受け入れまで長くお待たせしてしまうことがあります。

世話人さんの確保も、秘訣というものは特になく、欠員が生じたらどうしようかと、いつも心配しています。

多くは、関係者の口づてで、なんとか見つけてきているのが実情です。

(加藤コーディネーター)

大変分かりやすい講演で興味深かったです。

入居者の方々がグループホームに入居してよかったと思うのは、どんな点でしょうか。

(島田氏)

施設で生活していたり、長く病院に入院していた方がグループホームに来て、以前より自由があるという点を喜んでいる声を多く聞きます。

(佐藤委員)

二つ質問があります。

一つ目は、例えば(現在、施設で生活している)私が、すずらんさんのグループホームに入所することは可能でしょうか。

二つ目は、私が施設で暮らす仲間達と自分達が入居するためのグループホームを作ることは可能だと思いますか。

(島田氏)

私どもの施設は、住宅やアパートに使われたいた建物を利用しているため、バリアフリー対応ではないことと、夜間は電話での対応であるため、一般の住宅で生活が可能なる方を対象とした施設となっております。

新たにグループホームを立ち上げる件については、具体的な手続きや資金の問題となりますので、田澤委員が詳しいと思います。

(田澤委員)

私は中空知圏域で地域生活支援センターに関わっているのですが、中空知圏域で申しますと、バリアフリーのグループホームで24時間支援体制を持つ施設もありますので、空きがあれば可能となっております。

二つ目の質問については、以前に障がいのある家族を持つ親御さん達が数名でグループホームの新規立ち上げを検討した話を聞き及んだことがあります。資金が足りず断念した模様であり、先ほど私も島田さんに質問しましたが、スタッフの確保にも苦労しているようで、難しいと感じております。

(佐藤委員)

わかりました、ありがとうございます。

(山本委員)

「すずらん」さんに入所している方は、北空知圏域など近隣の方になるのでしょうか。

(島田氏)

近隣にある施設や病院からの入居者が多いですが、東京都にいらしゃった方がホームページなどで私どもの施設を知り、実際に入居した方もいらっしゃいます。

地域によっては、グループホームの空きが見つからず、遠隔地の施設に入所する例もあるようです。

(山本委員)

わかりました、ありがとうございます。

(2) その他

(穴澤地域づくり推進委員)

委員会は例年、年に2回の開催としています。

次回のテーマにつきましては、今回の意見交換を踏まえ、地域づくりコーディネーターのお二人と事務局とも相談していきませんが、委員の皆様方におかれましても、こうしたテーマはどうかということがありましたら、事務局までお知らせ下さい。

(終 了)